

(様式1) 社会資本総合整備計画 (市街地整備)

平成24年11月19日

計画の名称	1 一人ひとりの個性が活きる 人が輝くまち															
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)					交付対象	福島市									
計画の目標	<p>福島市緑の基本計画において、都市公園等の整備、緑地の保全・活用、公共施設や民有地の緑化、緑化意識の普及啓発や緑化活動への市民参加など都市の「緑の保全・創出」に努め、史跡宮畑遺跡の歴史的資源を核としたネットワークの構築を図ると共に「やさしさと自然の温もり福島観光圏」と連携しながら市民協働によるまちづくりを推進するものである。</p> <p>また、市民の目線に立った公園施設の安全確保を図るため、既存遊具を活用した「誰もが安全で安心して利用できる」公園施設の改築等に着手するものである。</p>															
計画の成果目標 (定量的指標)	<p>①市民1人当たりの都市公園面積10.29㎡/人(H21)から10.55㎡/人(H26)に増加 ②都市公園などへの植樹本数(累計)53,775本(H21)から63,775本(H26)に増加 ③都市公園改修遊具数212/678(H21)=31.3%から357/678(H26)=52.7%に増加</p>															
定量的指標の定義及び算定式									定量的指標の現況値及び目標値			備考				
									当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)					
	①福島市の都市公園の合計面積を行政区画人口で除して算出する。※福島総合計画に位置付けられている。 一人当たりの都市公園面積(㎡/人)=都市公園の供用面積(㎡)/行政区画人口(人)								10.29㎡/人	10.33㎡/人	10.55㎡/人					
	②福島市内における植樹本数の累計により算出する。(福島市環境基本条例、環境基本計画の「進行管理指標」による)※福島総合計画に位置付けられている。 都市公園等への植栽本数(累計:本)=N53,775本(H21末実績)+(年数×2,000本/年)※N=75,775本(H32目標値)								53,775本	59,775本	63,775本					
	④福島市の都市公園(H21)187のうち遊具がある132公園の遊具点検を「遊具の安全に関する基準JPFA-S:2008」に基づき遊具の危険度を算出する。 遊具の危険度数(%)=危険な遊具数/全体の遊具数								31.3%	38.6%	52.7%					
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,831 百万円	A	1,701 百万円	B	27 百万円	C	103 百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)		5.6%					
交付対象事業																
A1 都市公園等の整備																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
									H22	H23	H24	H25	H26			
1-A1-1	公園	一般	福島市	直接	福島市	都市公園事業 (宮畑遺跡史跡公園)	施設整備・用地取得A= 5.6ha	福島市							1,085	観光
1-A1-2	公園	一般	福島市	直接	福島市	緑化重点地区総合整備事業 (都心南北地区)	施設整備 (市役所新庁舎 東棟)	福島市							60	
1-A1-3	公園	一般	福島市	直接	福島市	緑化重点地区総合整備事業 (飯坂地区)	施設整備 (愛宕山公園、八幡緑地、乙和公園、八景公園、月崎公園)	福島市							90	
小計														1,235		
A2 公園施設の改築及び更新																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
									H22	H23	H24	H25	H26			
1-A2-1	公園	一般	福島市	直接	福島市	福島市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	施設改修 (信夫ヶ丘総合運動公園ほか4.6公園)、施設更新 (十六沼公園ほか1.2公園)	福島市							460	
小計														460		
A3 公園施設長寿命化計画の策定																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
									H22	H23	H24	H25	H26			
1-A3-1	公園	一般	福島市	直接	福島市	公園施設長寿命化計画策定調査	計画策定	福島市							6	
小計														6		
合計											1,701					
B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
									H22	H23	H24	H25	H26			
1-B-1	道路	一般	福島市	直接	福島市	市道古川・宮畑線道路改良	道路改良 L=200m	福島市							27	
合計														27		
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考					
1-B-1	道路改良により公園利用者等の安全性の向上を図り、快適で安全で安心して利用できる公園整備を支援する。															

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
									H22	H23	H24	H25	H26			
1-C-1	活動支援	一般	福島市	直接	福島市	じょうもびあ宮畑サポートネットワーク支援事業	サポートネットワーク支援	福島市							4	
1-C-2	施設整備	一般	福島市	直接	福島市	歴史的資源（じょうもびあ宮畑）情報発信事業	歩行者誘導板、施設案内看板整備	福島市							33	
1-C-3	活動支援	一般	福島市	直接・間接	福島市・市民	都市緑化推進事業	都市緑化キャンペーン等	福島市							44	
1-C-4	施設整備	一般	福島市	直接	福島市	都市公園案内表示事業	施設案内看板整備	福島市							4	
1-C-5	施設整備	一般	福島市	直接	福島市	公園施設サービス向上事業	運動場器材整備	福島市							18	
合計													103			
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
1-C-1	公園事業（1-A1-1）の開設にあわせ「じょうもびあ宮畑サポートネットワーク＝地元組織」による史跡案内人の育成や市民協働による歴史公園を生かした体験プログラムなどの社会実験を行う。															
1-C-2	公園事業（1-A1-1）と一体的に整備することで、歴史的価値（史跡・宮畑遺跡）の魅力の後世に伝えると共に歴史的資源を活用した観光拠点としての環境整備を図る。															
1-C-3	家庭及び地域における緑化を通じた緑豊かな街づくり実現のため、公園事業（1-A1-2,3）と一体的に「都市緑化キャンペーン・ガーデニング教室・生垣設置補助事業」などの緑化活動及び緑化普及の啓発を図る。															
1-C-4	公園事業（1-A1-2,3）に合わせ、公園利用者の利便性向上を図る。															
1-C-5	公園事業（1-A2-1：信夫ヶ丘総合運動公園）の陸上競技場施設改修にあわせ各大会に必須な運営器材を配備し、施設運営の効率化や公園利用促進を図る。															